

第3回「外国人向けテレビ国際放送」の強化に関する諮問委員会 資料

英・独・中・韓 4か国のテレビ国際放送

平成25年3月12日
NHK放送文化研究所メディア研究部
海外メディア研究グループ

イギリス・ドイツのテレビ国際放送

	イギリス		ドイツ
名称	BBCワールドニュース	BBC ワールドサービス	ドイチェ・ベレ
放送 機関	BBC グローバルニュース リミテッド	BBC/ イギリス放送協会	ドイチェ・ベレ
言語	1 (英語)	2 (アラビア語、 ペルシャ語)	4 (ドイツ語、英語、 スペイン語、アラビア語)
業態	商業放送	公共放送	公共放送
事業 規模 ※	93億円	346億円 (ラジオ、インターネットも 含む)	327億円 (ラジオ、インターネット、ドイ チェ・ベレ・アカデミーを含む)
受信 可能 世帯	3億3,000万世帯 (2012年3月)	2,700万人 (週間視聴者数 2012年3月)	2億人(2010年)

※事業規模は2011年。1 £ = ¥133、1 € = ¥108換算。

I. イギリス

斉藤 正幸

イギリスの国際放送の沿革

1932年 ラジオ国際放送開始

(BBCエンパイアサービス→
後に**BBCワールドサービス**に改称される)

1991年 英語によるテレビ国際放送開始

(BBCワールドサービスTV→
後にBBCワールド、さらに**BBCワールドニュース**
に改称される)

2008年 アラビア語によるテレビ国際放送開始

2009年 ペルシャ語によるテレビ国際放送開始

BBCの国際放送の位置づけ

1. BBCワールドサービスの目的は、政府とBBCとの協定書の中に規定されている。

協定書64条(2011年9月改正、2014年4月1日以降発効)

(中略)ワールドサービスの目的は、以下を含まなければならない。

(a)国際的および国内のできごとに関する正確で、不偏不党、独立したニュースを提供すること。

(b)英国の人々、文化、国民生活を反映すること。

2. イギリス外務省は、BBCワールドサービスをパブリックディプロマシーの機関と位置づけている。

外務省では、ブリティッシュカウンシルと同等の位置づけをしている。

3. BBCワールドニュースは商業放送だが、BBCの共通の編集方針にそって放送が行われている。

BBCのテレビ国際放送の財源

サービス名	BBCワールドニュース	BBCワールドサービス
放送言語	英語	アラビア語、ペルシャ語
2013年度までの財源	広告料、視聴契約料	政府交付金、広告料
2014年度からの財源		受信許可料、広告料

※BBCワールドニュースは放送開始当初から赤字状態にあったが、2010年度に初めて黒字化を達成した。

BBCの国際発信戦略

1. ラジオからテレビ・インターネットへのシフト

ラジオの削減とネットへの移行、テレビの拡充強化

2. デジタル4 スクリーン戦略

パソコン、タブレット型端末、携帯電話、コネクテッドテレビへの発信強化

3. ワールドサービスへの広告導入

4. 効率的な制作体制の実現

BBCのテレビ国際放送の番組編成

グリニッジ 時間	英語	アラビア語	ペルシャ語	テヘラン 時間
18:00	BBCワールドニュース	ワールド・ デイス・イブニング	トップ・ギア	21:30
18:30	ハードトーク(インタビュー)		ミニッツ60	22:00
19:00	BBCワールドニュース	ニュース		22:30
19:30	ワールドビジネスリポート	アジェンダ・オープン (討論番組)	国際テロリズム	23:00
19:45	スポーツ・トゥデイ			
20:00	BBCワールドニュース	ニュース	ニュース	23:30
20:30			ニュース	0:00
21:00	GMTジョージ・アラガヤ	ニュース	シネマトグラフィー (イラン・アフガニスタン映画)	0:10
21:30		視聴者対応番組	放送休止 (テヘラン1:00~9:00)	1:00
22:00	インパクト	ニュース		
22:30		ドキュメンタリー		

※黄色の部分がニュース。BBCの番組ガイド、ホームページの時刻表などを元に作成

BBCの国際発信の課題

1. 財源の確保

受信許可料で必要な財源が確保できるのか

2. 信頼と影響力の維持

広告の導入や財源の変化は放送内容に影響するか

II. ドイツ

斉藤 正幸

ドイツの国際放送の沿革

1953年 ドイチェ・ベレがラジオ国際放送開始

1992年 テレビ国際放送開始

(当初は英語、ドイツ語、スペイン語の3言語)

2002年 テレビアラビア語放送開始

2012年 テレビ国際放送大幅改編

6チャンネル体制に移行

ドイツ・ベレの位置づけ

連邦法のドイツ・ベレ法によって存在が規定されている。

- 国際放送を行う非営利の公共放送機関である[1条(1)]
- 独立した運営を行う[1条(2)]
- 活動目的[4条]
 - ① ドイツへの理解促進
 - ② 異なる文化と人々の意見交換と相互理解の促進、および意見交換の場の提供
 - ③ ドイツ語の普及

ドイツ・ベレの財源

財源は政府交付金と広告料

- ドイツ・ベレの放送部門への2012年度の交付金額は、2億7,100万ユーロ(293億円)。
- 広告料収入の規模は不明。
- 交付金は、首相府の予算から支給されるが、首相府は監督官庁ではない。監督官庁は無い。

ドイツ・ベレの戦略

- 政府の財政緊縮策を受けて2011年7月からサービス改編
短波放送をはじめとするラジオのサービス削減とインターネットへの移行、テレビの拡充強化
 - ① テレビの多チャンネル体制の実現
 - ② インターネットやラジオでは、よりユーザーに身近な情報を提供
 - ③ 各地域・国々のオピニオンリーダーをメインのターゲットに設定

ドイツ・ベレのテレビ6チャンネル体制

チャンネル名		DW	DW アメリカ	DW ラテン アメリカ	DW ヨーロッ パ	DW アラビア	DW アジア
カバーエリア		全世界 (南アメリカ を除く)	南北アメリ カ	中南米	ヨーロッパ、 中東・北ア フリカ	中東・北ア フリカ、 ヨーロッパ	アジア、 オセアニア
言語		英語	英語、 ドイツ語	ドイツ語、 スペイン語	英語、 ドイツ語	英語、 アラビア語	英語、 ドイツ語
言語別 放送時 間数	英語	24	4	—	18	14	4
	ドイツ語	—	20	4	6	—	20
	スペイン語	—	—	20	—	—	—
	アラビア語	—	—	—	—	10	—

ドイツ・ベレTVの番組編成

グリニッジ 時間	DW(英語)	DWラテンアメリカ (スペイン語)	DWアラビア (アラビア語)	グリニッジ 時間
18:00	ニュース	ニュース	ニュース	18:00
18:03	科学番組	ドイツ最新事情	国際問題 討論番組	18:15
18:30	メイド・イン・ジャーマニー (経済番組)			
19:00	ニュース	ニュース	ニュース	19:00
19:03	今日のドイツ	今日のドイツ		
19:15	ドキュメンタリー	ドキュメンタリー	ヨーロッパの暮らしと社会	19:30
19:45	デジタル時代の暮らし	デジタル世界への窓		
20:00	ニュース	ニュース	ニュース	20:00
20:03	ヨーロッパのライフスタイル	科学番組		
20:30	モーターマガジン	ヨーロッパの暮らしと文化	メイド・イン・ジャーマニー (経済番組)	20:30
21:00	ニュース	ニュース		

※黄色の部分がニュース。ドイツ・ベレのホームページの時刻表を元に作成

ドイツ・ベレの課題

- 国際間の競争激化の中で生き残れるか
新戦略が効果を発揮して視聴者が増加するか
- 財源を確保できるか

III.中国

山田 賢一

中国の国際放送の歴史

- 1941～ 中国国際ラジオ(CRI)の前身が日本語放送を開始
- 1992～ 中国中央テレビ(CCTV)が海外向け中国語放送開始
- 2000～ CCTV、海外向け英語放送開始
- 2009～ CCTV海外向け放送、6か国語に
- 2010～ 新華社、海外向け英語放送開始

中国のテレビ国際放送

サービス名	CCTV-〇〇	CNC
運営機関	CCTV (中国中央テレビ)	新華社
使用言語数	6 (英語、中国語、フランス語、スペイン語、アラビア語、ロシア語)	2 (英語、中国語)
財源・予算規模	未公表	未公表

CCTVの国際放送

CCTV 世界で唯一**国連の全公用語使用**のテレビ
国際放送

CCTV-4（中国語）	1992～
CCTV-News（英語）	2000～
CCTV- フランス語	2004～
CCTV- スペイン語	2004～
CCTV- アラビア語	2009～
CCTV- ロシア語	2009～



CCTVの国際放送

CCTV-News(英語) → **24時間ニュースチャンネル**

ニュース番組比率79%

CCTV-4(中国語)

CCTV-フランス

CCTV-スペイン語

CCTV-アラビア語

CCTV-ロシア語

→ **ニュース総合チャンネル**

中国文化を紹介する番組

テレビドラマ等もあり

CCTV-News

アフリカ・北米に地域制作センター設立

「CCTV Africa」・・・ 2012.1～ ナイロビ

「CCTV America」・・・ 2012.2～ ワシントン

ほぼ100%自主制作の番組を毎日1時間送出

アフリカ・・・日本時間午前2時～3時

北米・・・日本時間午前10時～11時

海外テレビ局でのCCTV番組放送

チャンネル名	番組名および詳細
CCTV-News(英語)	『アフリカ生放送』を2012.11.8からケニアKBCテレビでプライムタイムに放送
CCTV-スペイン語	『中華料理を作ろう』など6番組をキューバのテレビ局でプライムタイムに放送
CCTV-フランス語	ブルンジ、マダガスカルのテレビ局で毎日30分～3時間放送
CCTV-ロシア語	ベラルーシ、キルギス等CIS諸国のテレビ局で毎週放送

CCTVの国際ニュース取材体制

- 地域制作センター 2か所
(ナイロビ、ワシントン)
- 地域総局 5か所
(香港、ロンドン、ドバイ、モスクワ、サンパウロ)
- 海外支局 62か所
- 駐在人員 274人

CCTV国際放送の報道内容

- (中国と直接関係がない)海外ニュースは比較的客観的内容
- 「国益」に関する問題はプロパガンダ色強い
Ex.尖閣諸島問題 CCTV-4は連日、
「非法」(違法な)「購島」(島の購入)
「鬧劇」(茶番劇)のキーワードを繰り返し、
延々と日本批判

CCTV国際放送の財源

- 予算規模、財源とも未公表

放送実態から見て巨額、政府資金に依存か
「国際世論をカネで買う」批判への配慮か

- 参考情報

2009.1.13 サウスチャイナ・モーニング・ポスト
「中国政府、人民日報・新華社・CCTVに
150億元(約2200億円)ずつの予算を用意し、
対外発信強化を要求」

国際放送強化の背景

- 短期的要因

2008.3 **チベット暴動**

→中国政府は情報を封鎖し、
海外メディアはチベット亡命政府の
断片的な情報に依拠して報道

2009.7 **新疆暴動**

→中国政府は海外メディア向け
プレスセンターを現地に設置

国際放送強化の背景

- 長期的要因

WTO加盟(2001)以後

世界経済との一体化が進展

貿易摩擦等で国際向けの自己主張必要に

(欧米メディア主導の国際報道に不満)

国際放送強化の政策

- 担当するメディア

従来・・・中国国際ラジオが中心

2009年以降・・・新華社・人民日報・CCTV・

中国国際ラジオの四者で実施

- 各社の取り組み

- 出稿までの時間短縮
- 映像ニュースの大幅増
- ネット発信強化

中国の国際放送への評価

- 中国青年報 李大同氏

- 「カネの無駄遣い」に終わる

- 中国人が信じないメディアを
外国人が信じることはありえない

- 体制が変わらないと良くなならないが
新政権も目下は変化の兆候なし



中国の国際放送への評価

- メディア研究者 C氏
 - 対外発信の資金・人員・インフラは急拡大
 - 異なる文化・価値観の間の
コミュニケーションは効果が不明瞭

中国の国際放送まとめ

- アフリカ等の途上国では大きな存在感
→ 現地でのインフラ建設を含め
豊富な資金力で浸透中
- アメリカ等の先進国での普及は難題
→ コンテンツ(特にニュース)に
魅力がないのが致命的

IV.韓国

田中 則広

アリランTVとKBS WORLDの概要

サービス名	アリランTV	KBS WORLD
組織	財団法人アリラン国際放送	KBS(韓国放送公社)
運営	法定機関による公共事業	自主事業
言語	2 (英語、アラビア語)	2 (韓国語、英語) ※英語は字幕のみ
財源	公的資金、広告料など	受信料、広告料
事業規模	533億ウォン(46億円) 【2010年度】	非公開
受信可能国数・ 世帯数	188か国 1億367万世帯 【2012年9月】	87か国 5200万世帯 【2013年2月】

アリランTVと KBS WORLDの番組編成

ソウル 時間	アリランTV	KBS WORLD	ソウル 時間
18:00	アーリー・エディション18:00	ハッピー・サンデー (英語字幕・バラエティー)	17:50
18:30	コリア・トゥディ		
19:00	ショウビズ・コリア (エンターテインメント)	ムーンライト・プリンス (英語字幕・バラエティー)	19:10
19:30	ポップス・イン・ソウル (音楽)		
20:00	アリラン・ニュース	頑張って、Mr. キム！ (英語字幕・ドラマ)	20:20
20:30	コリアン・スタイル (くらし)		
21:00	アリラン・プライム (ドキュメンタリー、インタビューなど)	KBSニュース9 (韓国語のみ)	21:00
22:00	プライムタイム・ニュース	アイリス (英語字幕・ドラマ)	22:00
22:30	王様と私 (ドラマ)		

※黄色の部分がニュース。両局のホームページの時刻表などを元に作成

I. アリランTV



3つのTVチャンネル

Arirang World

全世界向け英語放送

Arirang Korea

韓国国内向け英語放送

Arirang Arab

中近東22か国向け放送
アラビア語・英語

アリランTVの沿革

1995年7月「先進放送5か年」計画

〈中長期的放送政策〉

- ・2000年 放送先進国に
 - ・放送の公益性・競争力を強化
- 国家イメージ向上のため
外国向けの国際衛星放送を推進

アリランTVの沿革

- 1996年4月 国際放送交流財団設立**
- 1997年2月 国内放送開始**
- 1999年8月 国際放送(アジア・太平洋)開始**
- 2004年8月 国際放送全世界向けに**
 - 10月 アラビア語放送開始**

アリランTV設立の目的

- ・韓国に対する国際社会の正しい理解と
国際友好親善の増進
- ・放送・映像・広告産業の振興
文化・芸術宣伝への寄与

アリランTVの主要事業

- ・国家イメージの向上と国際社会の理解増進のための
海外衛星放送事業
- ・在韓外国人の韓国理解の増進と
韓国人のグローバル化意識向上のための国内放送事業
- ・放送映像の国際競争力を高めるための支援事業
- ・海外メディアを通じた韓国の映像の放送支援事業
- ・海外の放送局との国際交流協力事業

アリランTVの財源

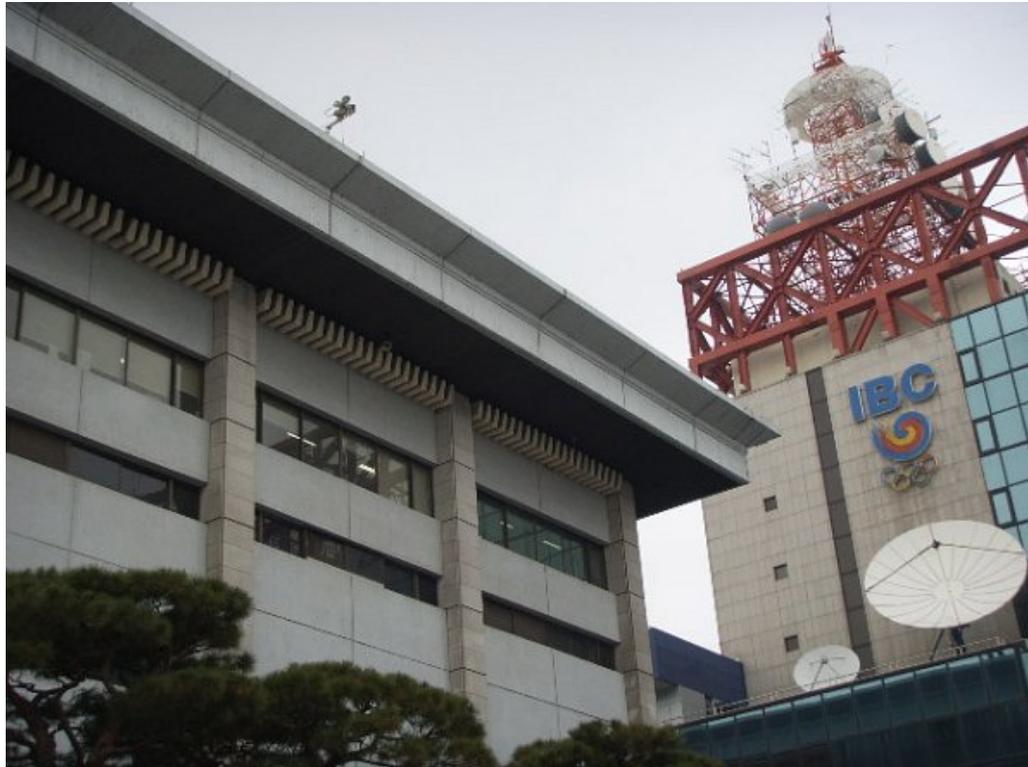
予算【2010年】 533億ウォン（46億円）

放送通信発展基金 55% 事業収入 45%

財政面の課題により

番組編成は「娯楽」から「教養」へ

II . KBS WORLD



KBS WORLD の海外進出状況

2003年7月	放送開始
2005年9月	米・Echostar
11月	仏・TPS(当時)
2006年3月	日・SKY PerfecTV!
10月	日・J:COM

視聴可能エリア 87か国 5,200万世帯

(2013年2月時点)

KBS WORLDの基本方針

- ① ベーシックチャンネルとして展開
- ② アメリカ・中国・日本に重点

KBS America（設立：2004年7月）

KBS JAPAN（設立：2005年10月）

KBS China 〈連絡事務所〉
（設立：2012年10月）

4か国の国際放送・まとめ

	法的に存在が規定されているもの	自主事業として行っているもの
放送機関 (サービス名)	BBCワールドサービス、 ドイチェ・ベレ、アリランTV	BBCワールドニュース、 KBS WORLD
放送内容	ニュースだけでなく多様な番組編成	ニュース専門チャンネル(BBCワールドニュース)、エンターテインメントチャンネル(KBS WORLD)など特定のサービスに特化
財源	公的資金で運営、一部で補助的に広告を導入	視聴契約料など(有料放送)

4か国の国際放送・まとめ

- 先進諸国の国際放送局は予算削減に直面し、ラジオの規模を縮小してテレビ・インターネットにシフトしている。
- 中国、ロシア、中東など、新興国を中心に巨額の資金によってテレビ国際放送の強化に力を入れる国が増えている。
- 主要な国際放送機関では、テレビ国際放送は複数言語放送が主流になりつつある。
- 現地のテレビ局と提携して特定の番組を定時放送するなど、さまざまな発信形態を採用している放送機関が少なくない。
- 国際放送は放送規模と信頼度・評価が必ずしも連動せず、放送効果が見えにくい。